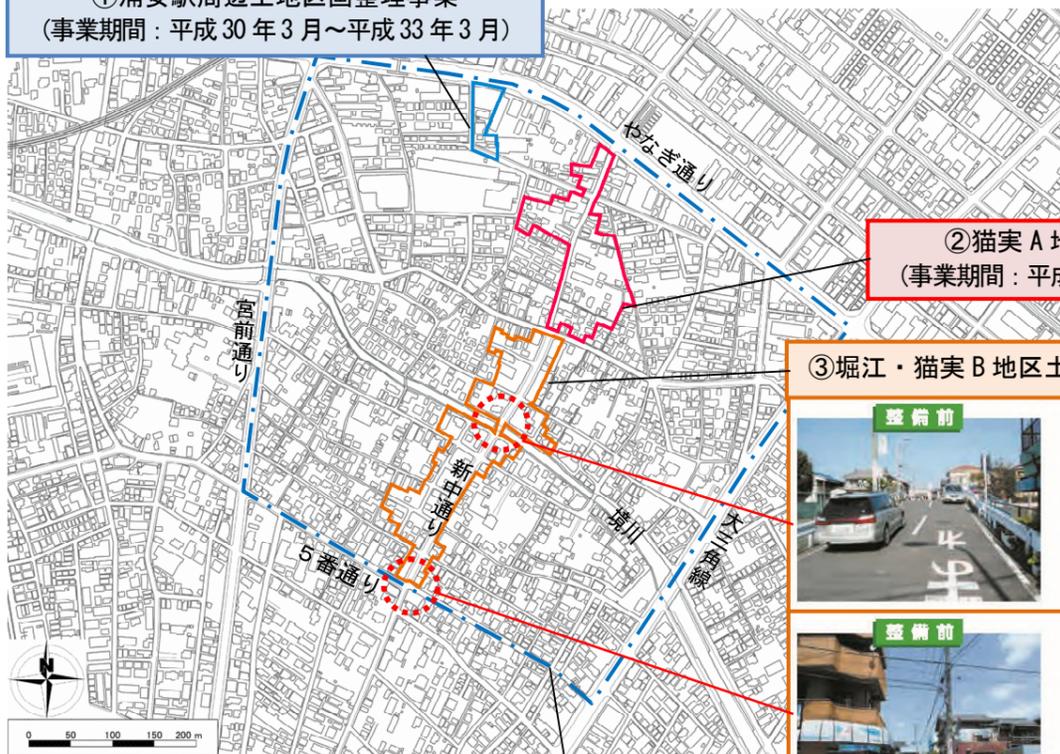


地区内の取り組みをご紹介します！

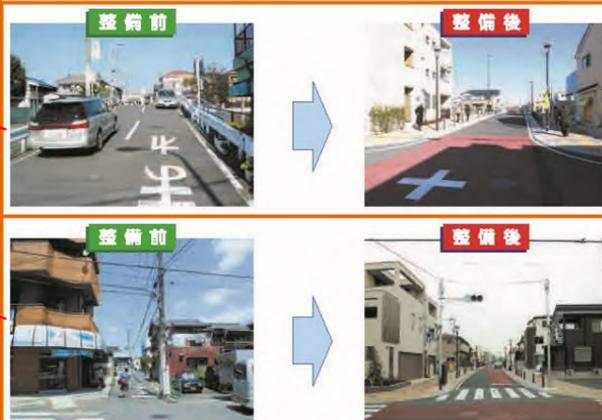
堀江・猫実元町中央地区における、3つの土地区画整理事業の取り組みを紹介します。

①浦安駅周辺土地区画整理事業
(事業期間：平成30年3月～平成33年3月)



②猫実A地区土地区画整理事業
(事業期間：平成31年3月～平成36年3月)

③堀江・猫実B地区土地区画整理事業 (竣工済)



堀江・猫実元町中央地区

①浦安駅周辺土地区画整理事業	②猫実A地区土地区画整理事業
<p>【事業の目的】</p> <p>1) 食い違い交差点の解消 ・北栄側の道路との食い違いを解消するため、交差点形状を改良して安全・利便性を向上します。</p> <p>2) 安全に歩ける歩道の確保 ・浦安小学校への通学路、駅への円滑な歩行者動線を確保するため歩道を整備します。</p>	<p>【事業の目的】</p> <p>1) 新中通りの整備 ・幅員12mの道路を整備し、歩車分離を行うことにより、歩行者の安全性や利便性を向上します。</p> <p>2) 住環境の整備 ・地震時等に著しく危険な密集市街地や未接道宅地の解消を行います。</p> <p>3) 防災避難路等の整備 ・浦安小学校への防災避難路(幅員6m)や一時的な避難場所にもなる公園を整備し、避難経路等の確保を行います。</p>

事業に関するお問い合わせや相談は・・・

浦安市 都市整備部 都市計画課、都市政策課、市街地開発課
住所：〒279-8501 千葉県浦安市猫実一丁目1番1号
電話：047-712-6542 (都市計画課)
Email：toshikei@city.urayasu.lg.jp

まちなみのバックナンバーや、防災まちづくりの情報を市ホームページで公開しています

堀江・猫実 まちづくり



今年度のプログラムが終了！

市では、大規模な地震時等に被害が心配される堀江・猫実元町中央地区の一部(35ha)を対象に、防災まちづくりに取り組んでいます。

今年度は、密集市街地防災まちづくり方針【堀江・猫実元町中央地区編】に基づき、地区計画の策定に向けて地区のみなさんと全5回の「防災まちづくりルールの勉強会」を実施しました。

本号では、これまでに取り組んだ勉強会の内容と参加者の意見などをご紹介します。

平成30年度の取り組み

【密集市街地防災まちづくり方針説明会】(7月)

【地区計画勉強会(計5回)】

第1回「地区計画とは」(8/18)

第2回「地区防災施設と建物の不燃化」(10/18)

第3回「敷地規模、建物の位置、建物の高さ」(12/1)

第4回「建物の用途、ブロック塀の制限など」(1/19)

第5回「地区の目標と方針」(2/16)

第4回勉強会 ～建物の用途、ブロック塀の制限など～

日時：平成31年1月19日(土) 10:00～12:30

会場：中央公民館 大集会室

地区にふさわしい建物の用途やブロック塀対策のルールについて検討するため、「街並みシミュレーション」を参考に、つぎの3点について意見交換を行いました。

- ①今後の用途制限のあり方
- ②道路沿いの街並みイメージ
- ③道路の整備課題(前回の意見交換の続き)



意見交換の様子

第5回勉強会 ～地区の目標と方針～

日時：平成31年2月16日(土) 10:00～12:30

会場：中央公民館 大集会室

これまでの意見交換を踏まえて、地区の目標とする将来像やまちづくりの方向性について検討し、つぎの3点について意見交換を行いました。

- ①今後のまちづくりの取り組みの優先順位
- ②取り組みの体制
- ③まちづくり組織の必要性和イメージ



全体での意見交換の様子

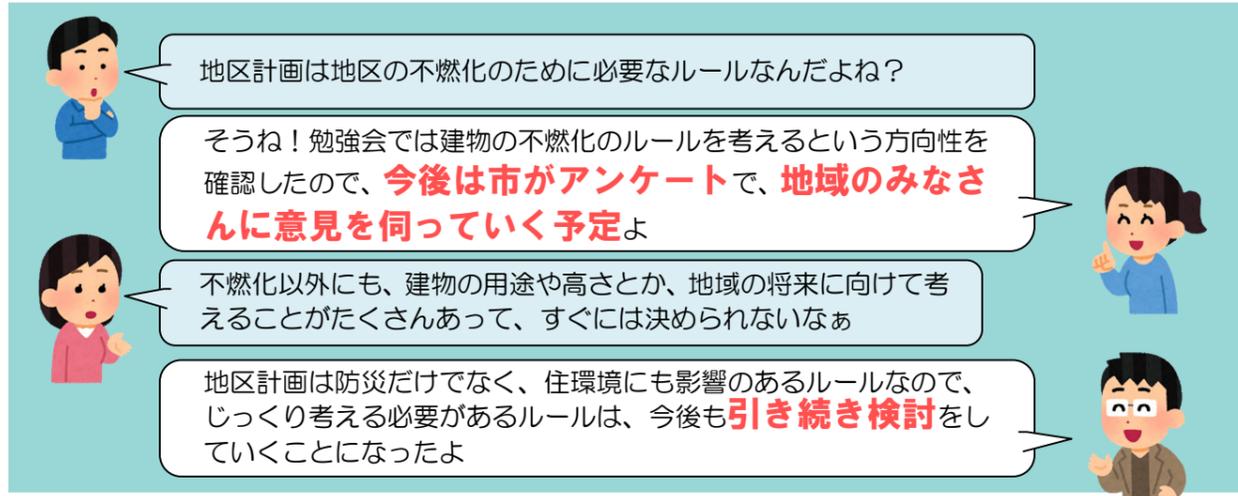
勉強会の“参加者”の声をご紹介します！

全5回の勉強会では、地区計画で決めることのできるルールについて話し合うとともに、防災に関するまちづくりの対策についても話し合いを行いました。以下に、これまでの意見を紹介します。

市では、今後も引き続き地区のみなさんと一緒に防災まちづくりの取り組みを進めていきますので、ご協力をお願いします。

●勉強会でのまちづくりに関するご意見

(1)地区計画の具体的なルールについて



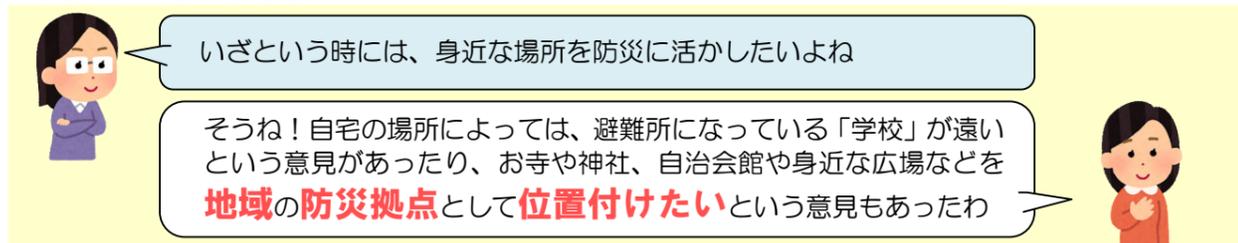
地区計画は地区の不燃化のために必要なルールなんだよね？

そうね！勉強会では建物の不燃化のルールを考えるという方向性を確認したので、**今後は市がアンケートで、地域のみなさんに意見を伺っていく予定よ**

不燃化以外にも、建物の用途や高さとか、地域の将来に向けて考えることがたくさんあって、すぐには決められないなあ

地区計画は防災だけでなく、住環境にも影響のあるルールなので、じっくり考える必要があるルールは、今後も**引き続き検討**をしていくことになったよ

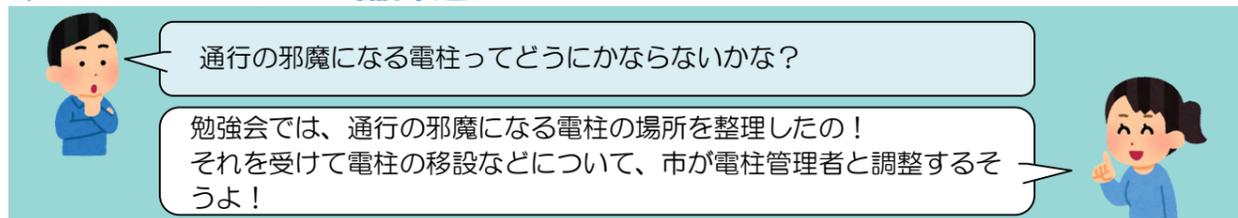
(2)身近な防災拠点について



いざという時には、身近な場所を防災に活かしたいよね

そうね！自宅の場所によっては、避難所になっている「学校」が遠いという意見があったり、お寺や神社、自治会館や身近な広場などを**地域の防災拠点**として**位置付けたい**という意見もあったわ

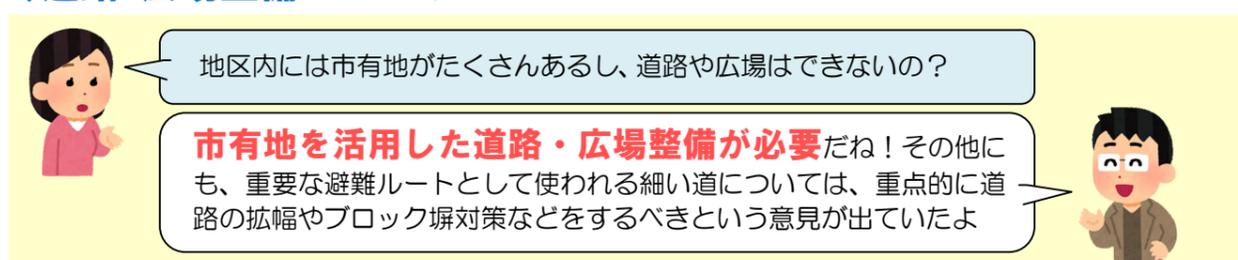
(3)すぐにできそうな整備課題について



通行の邪魔になる電柱ってどうにかならないかな？

勉強会では、通行の邪魔になる電柱の場所を整理したの！それを受けて電柱の移設などについて、市が電柱管理者と調整するそうよ！

(4)道路・広場整備について



地区内には市有地がたくさんあるし、道路や広場はできないの？

市有地を活用した道路・広場整備が必要だね！その他にも、重要な避難ルートとして使われる細い道については、重点的に道路の拡幅やブロック塀対策などをするべきという意見が出ていたよ

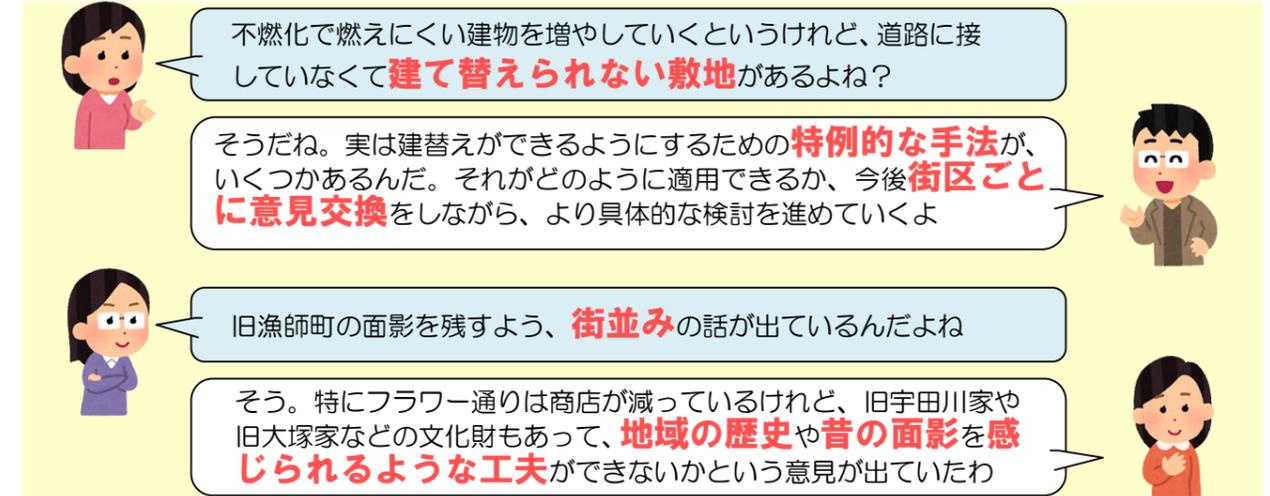
●市長が平成31年度の所信を表明しました！

2月15日に開催された平成31年第1回定例会にて、平成31年度に取り組む主な施策や事業について、市長より説明がありました。その中で安全・安心に関する施策の1つとして、「堀江・猫実・当代島地区の密集市街地の改善に引き続き取り組んでまいります。」と表明しました。



内田市長

(5)老朽建築物の建て替え促進と街並み形成について



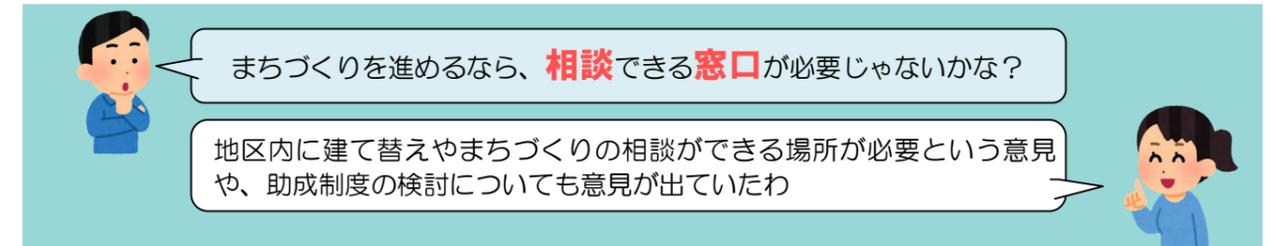
不燃化で燃えにくい建物を増やしていくというけれど、道路に接していないで**建て替えられない敷地**があるよね？

そうだね。実は建替えができるようにするための**特例的な手法**が、いくつかあるんだ。それがどのように適用できるか、今後**街区ごとに意見交換**をしながら、より具体的な検討を進めていくよ

旧漁師町の面影を残すよう、**街並み**の話が出ているんだよね

そう。特にフラワー通りは商店が減っているけれど、旧宇田川家や旧大塚家などの文化財もあって、**地域の歴史や昔の面影を感じられるような工夫**ができないかという意見が出ていたわ

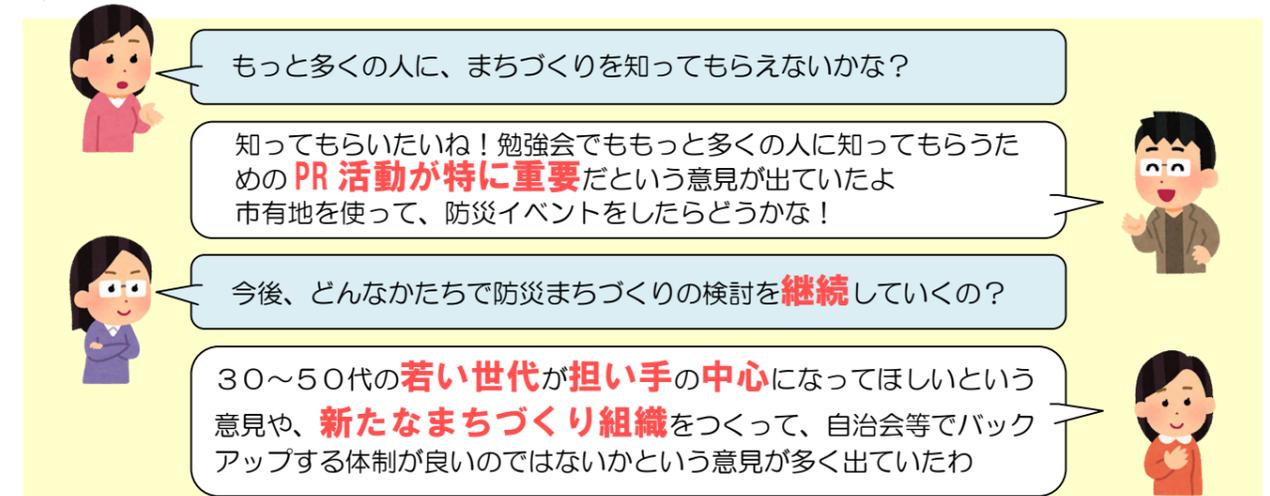
(6)行政への提案・要望について



まちづくりを進めるなら、**相談**できる**窓口**が必要じゃないかな？

地区内に建て替えやまちづくりの相談ができる場所が必要という意見や、助成制度の検討についても意見が出ていたわ

(7)PR活動について



もっと多くの人に、まちづくりを知ってもらえないかな？

知ってもらいたいね！勉強会でもっと多くの人に知ってもらうための**PR活動が特に重要**だという意見が出ていたよ。市有地を使って、防災イベントをしたらどうかな！

今後、どんなかたちで防災まちづくりの検討を**継続**していくの？

30～50代の**若い世代が担い手の中心**になってほしいという意見や、**新たなまちづくり組織**をつくって、自治会等でバックアップする体制が良いのではないかという意見が多く出ていたわ